



カートリッジ容器を用いた無機、セメント系注入式のあと施工アンカー
環境性・耐熱性・施工性に優れています。

■荷姿および配合

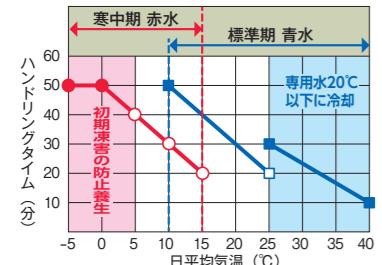


種類	練りあがり	入数	専用水
セメフォースアンカー150	150mℓ	20本	寒中期 赤水
セメフォースアンカー500	500mℓ	10本	標準期 青水
セメフォースアンカー1200	1200mℓ	6本	

●セメフォースアンカー1200には、ロングノズルが付属していません。内径Φ22mmのビニルホースとホースバンドを購入頂き、専用ショートノズルに装着してご使用ください。
●荷姿は製造上の都合で、予告なく変更することがあります。ご了承ください。

■温度とハンドリングタイム、硬化時間、施工確認試験

●ハンドリングタイム



●日平均気温10°Cを基準とした手順

●寒中期赤水は15°C以上では使用しないでください。

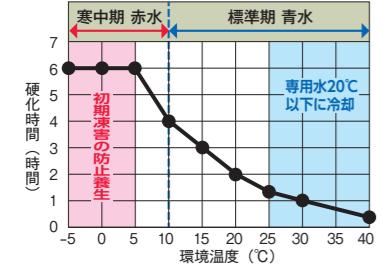
●気温25度以上では、専用水を20°C以下になるよう冷却してお使いください。冷却処理を行わないなど急結する場合があります。

●5°C以下では、施工後硬化するまで、凍結防止処理を行ってください。

●JCAA工法製品認証 認証範囲

D13、D16、D19、D22 定着長7d、10d、12d、15d
その他認証規定については当社セメフォースアンカーHP(URL:<http://cemef.jp/>)または、JCAAのHPでご確認ください。

●硬化時間



●日平均気温10°Cを基準とした手順

●寒中期赤水は15°C以上では使用しないでください。

●アンカーフジの台直しをする場合は、ハンドリングタイムまたは、硬化時間を過ぎて、セメフォースアンカーが硬化していることを確認してから行ってください。

●施工確認試験 24時間後より引張試験可能

■太径アンカーフジ、長い定着長の施工方法



D25以上のアンカーフジ、もしくはそれ以下のアンカーフジでも12d以上の定着長の場合、ハンマドリルに適切な治具（ソケット等）を取り付け、打撃モードでアンカーフジを打ち込むことをお勧めします。
回転打撃で回転させる必要はありません。

■セメフォースアンカーフジの仕様

アンカーフジ	推奨穿孔径(15dまで)	使用可能穿孔径	穿孔長	注入量
M 6	10 (小径ノズル別売)	10~12	45	3
M 8	12 (小径ノズル別売)	12~14	60	5
D 10	14 (小径ノズルΦ8、Φ12別売)	14~20	70	6
M 10	14 (小径ノズルΦ8、Φ12別売)	14~20	70	6
M 12	16	16~22	85	9
D 13	18	18~23	95	13
D 16	20	20~26	115	16
M 16	20	20~26	115	16
D 19	24	24~30	135	27
M 20	24	24~32	140	23
D 22	28	28~34	155	44
M 22	28	26~34	155	44
M 24	30	28~36	170	52
D 25	32	30~37	175	66
M 27	35	32~40		
D 29	37	35~44		
M 30	37	35~44		
D 32	42	38~52		
M 33	40	38~52		
D 35	44	42~52		
M 36	44	42~52		
D 38	48	46~56		
D 41	50	47~56		
M 42	50	48~56		
M 48	60	55~56		
D 51	65	60~70		
M 56	70	65~75		
M 60	70	70~80		
M 64	75	75~80		
M 68	80	80~90		
M 80	90	90~100		
M 90	100	100~110		
M 100	110	110~120		

●M6~D25までの7d仕様は参考値です。さらに長い穿孔長でも使用できます。

●D29以上のアンカーフジは、設計者様が穿孔長を設定してください。

●16d以上の穿孔長の場合、使用可能穿孔径の範囲で推奨穿孔径より大きい穿孔径で穿孔してください。

●表にないサイズのMネジも使用できます。
お問い合わせください。

●セメフォースアンカーフジは任意の穿孔長で使用することができます。

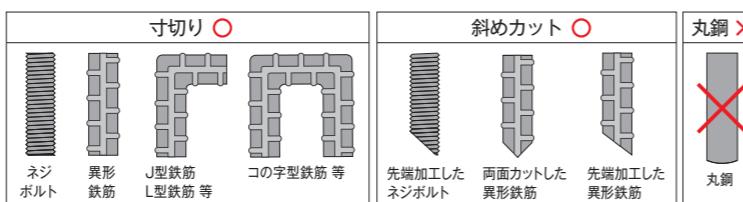
●7d以下の定着長で使用する場合は、当社までご連絡ください。

●セメフォースアンカーフジ1200はΦ22×26のビニルホースで施工するためΦ28以上の穿孔径(M22、D22)以上で使用してください。

●JCAA工法製品認証 認証範囲

D13、D16、D19、D22 定着長7d、10d、12d、15d
その他認証規定については当社セメフォースアンカーフジHP(URL:<http://cemef.jp/>)または、JCAAのHPでご確認ください。

■アンカーフジの形状



ボルト、異形鉄筋の先端形状は、寸切り、斜めカットが使用できます。丸鋼は使用しないでください。
挿入にはハンマーによるたたき込みでも打撃でも使用できます。

■セメフォースアンカーフジの作り方

エアガンの場合

必要な長さにカットしたホースΦ22×26(別売)にショートノズルを差しこみ、ホースバンド(別売)で固定してください。

専用水を全量投入してください。次に注入口を専用キャップで締めてください。

エアガンに装着したカートリッジヒ、ショートノズルを接続してください。

セメフォースを横にして5~6回、大きく振って専用水とセメント材料をしっかり混ぜさせてください。

セメフォースミキサー(別売)をカートリッジに差しこみ、カートリッジを足で挟んで固定し、搅拌してください。

ミキサー搅拌時間
150 20~30秒
500 30~45秒
1200 60~80秒

専用ハンドガン(別売)にセットし、ノズルを取り付けてください。

セメフォースアンカーフジが正しく混練されているかコーキングガンを下に向けて確認します。

搅拌完了後、底部の透明フィルムをはがしてください。

正しく混練されると、液ダレせずに押し出されます。

セメフォースアンカーフジを奥から充填します。

アンカーフジを手かハンマーで差し込んでください。
太いアンカーフジ、15d以上の穿孔長の場合、ハンマドリルの打撃モードによる挿入をお勧めします。

水を入れる前にカートリッジを5~6回空振りし、セメントの塊がないことを目視で確認してください。

接続完了

ハンドガンの場合

セメフォースアンカーフジ空押しスタンド(別売)を用いて、材料をノズル口まで押し上げます。

準備完了です。充填できます。

■施工方法

